

プライバシー時代の次世代Web解析技術

QA ZERO

Cookieレス計測仕様

- Confidential -

株式会社ウェブジョブズ

なぜ今、Cookieレス計測が必要なのか



1 法律が動いた

GDPR施行（2018年 EU）

日本でも個人情報保護法改正案が国会提出予定（2026年春）

→ Cookie利用に「同意」が必須になる方向



2 ブラウザが動いた

Apple ITP（2017年～）で1st Party Cookieも7日で削除

Google サードパーティCookie廃止開始（2024年）

→ 同意を取ってもCookieの寿命が短い



3 フィンガープリントも規制へ

Apple ATFP「高度なトラッキングとフィンガープリント保護」（2025年発表）

GTMを含む一部Scriptがブロック対象に

→ Cookieの代替としてのフィンガープリント単体も安全ではない

Webの構造的な課題



Webは「ステートレス」：
本来ページ間で情報を保持できない仕様

Cookieはその補助として使われてきた

しかし広告業界の「同意なき追跡」で規制対象に

法律もブラウザも
「追跡」を止める方向に進んでいる

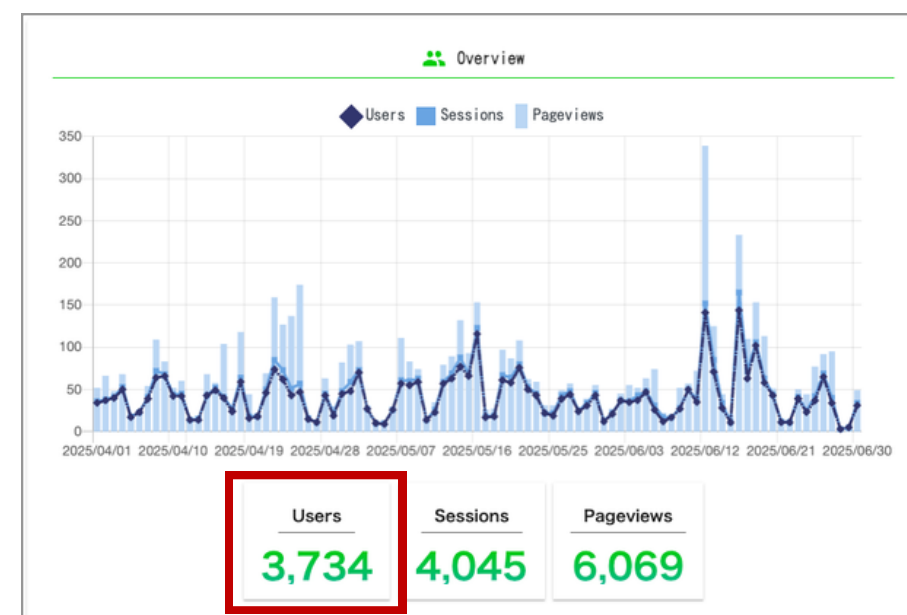
⚠️ Cookie依存の計測は、法・ブラウザ・技術の3方向から制限が進んでいます

Cookie同意バナーの影響) GA4のトラフィック損失 64.9%

GA4:1311ユーザー



QA ZERO:3734ユーザー



⚠️ トラフィック損失

64.9%

Cookie同意が得られない場合、
過半数のデータが欠損します

※ 実際の導入サイト(QA ZERO公式サイト)における同一期間（2025年4月～6月）の計測比較データ



セッションが繋がらない

Cookie拒否ユーザーのページ遷移が記録されません。参照元からコンバージョンに至る経路が不明となり、施策の効果測定が困難になります。



データの信頼性低下

同意した一部のユーザーに偏ったデータで意思決定を行うことになり、判断ミスリスクがあります。



ブラウザ側の規制強化

ITPによりファーストパーティCookieも7日で削除。SaaS型ツール自体がブロックリスト対象になるリスクもあります。

不完全なデータに基づくビジネス判断は極めて危険です

個人追跡から傾向分析へ



【個人の特定】

名前・メールアドレスなどと紐づけ
長期にわたるリターゲティング
→ 規制の対象。持続不可能に

従来のCookie追跡



【ちょうどいい粒度】

「同じ端末・同じセッション」は識別できる
でも翌日には別のIDになる（長期追跡しない）
個人は追わないが、行動の傾向はわかる
→ 規制に配慮しつつ、必要な情報は得る

QA ZEROの考え方

推奨



【完全な匿名】

誰が来たかまったくわからない
セッションの繋がりも不明
→ 施策改善に使いにくい

サーバーログのみ

なぜ「ちょうどいい粒度」で十分なのか

サイト改善に必要な判断材料は「傾向」から得られます

- 流入経路別のコンバージョン率の違い
- デバイス別の離脱ポイント
- ページごとの滞在時間や閲覧パターン

これらはすべて、個人を特定しなくてもセグメント分析で把握できます。

必要なのは「誰が来たか」ではなく
「どんな傾向があるか」です

💡 個人を追わなくても、意思決定に必要なデータは手に入ります

QA ZEROのCookieレス計測の仕組み①

Webでユーザーを識別するアプローチは大きく2つあります

	Cookie	サーバー側識別
やっていること	ブラウザに識別子を持たせて「あなたはさっきの人ですね」と判別	IPアドレスやブラウザ情報などから「たぶん同じ人だろう」と推定
仕組み	ブラウザに識別情報を保存する方式	アクセス情報からサーバー側で識別する方式
課題	規制で同意が必須に / 寿命が短い	単体では精度や規制面に課題あり



QA ZEROはこの2つの技術をハイブリッドに活用。
さらに独自のID（qa_id）をサーバー側で生成することで、サーバー側識別の「精度の課題」を補い、同一セッション内の識別精度を高めています。



QA ZEROのCookieレス計測の仕組み②

Cookie同意 状態別の計測フロー

▶ QA ZEROは、Cookie同意バナー設置のどの状態でも計測を止めません

	同意前	同意	同意拒否
QA ZERO	 計測できる（サーバー側で識別）	 計測（+Cookie併用も可能）	 計測できる（サーバー側で識別）
GA4	 計測できない	 計測	 計測できない

1 Cookieを使わず
サーバー側でセッション識別

Cookieに値を保存しないため、Cookie規制法の対象外です。

2 不可逆な変換で
匿名性を担保

アクセス情報をハッシュ化（不可逆変換）し、元データに戻すことはできません。

3 翌日には別のIDになり
長期追跡しない設計

同一人物でも日が変われば別IDとして扱います。個人を追いつけることはありません。



Cookieが使えなくても計測を止めない。同意があればさらに精度を高める。
現行法の考え方に沿った柔軟な設計です。



ウェブジョブズ会社概要

会社名	株式会社ウェブジョブズ
代表	丸山耕二
所在地	〒651-0082兵庫県神戸市中央区小野浜町1-4 デザイン・クリエイティブセンター神戸425
事業内容	- ウェブコンサルティング・システムコンサルティング - ウェブシステム開発 - ウェブ運用業務・人材育成 - データ分析/データ利活用コンサルティング - アクセス解析&ユーザー行動分析ツール 開発・販売 「特許第7011367号(P7011367)」 - QAアナリティクス - Analytics Backup by QA - QA ZERO - メディア運営（ウェブ担当者通信）
取引先企業 （一部抜粋）	株式会社はせがわ、株式会社セガ、阪南大学、株式会社 HAPPY ANALYTICS、株式会社ウェブライダー、株式会社 グランフェアズ クロスシナジー株式会社、株式会社マンチェス、株式会社 イディアス、株式会社兵庫福祉保険サービス 他

プロダクト・マネージャー

丸山 耕二

株式会社ウェブジョブズ代表
ウェブ担当者通信運営責任者
三重県ICTアドバイザー
データ解析プラットフォームPdM
・QA Analytics
・Analytics Backup by QA
・QA ZERO



1976年6月30日 新潟生まれ。

- 立命館大学理工学部 電気電子工学科
- 学生時代に制御系プログラマーとして竹中工務店の音響開発システムを担当
- 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社（CTC）でインフラエンジニア
- WEB系ベンチャー企業でビジネスコンサルタント
- ウェブコンサルタントとして独立
- 株式会社ウェブジョブズを設立

著作：

著書：世界一やさしいGoogle Analyticsアクセス解析入門

協力：APIエコノミー 勝ち組企業が取り組むAPIファースト

連載・講演：

ウェブ担当者フォーラム（インプレス）

Bizコンパス（NTTコミュニケーションズ）

公益社団法人 日本印刷技術協会

公益財団法人 三重県産業支援センター

QA ZERO

お問い合わせ

info@qazero.com



<https://qazero.com/>

Cookieレス対応 & 1st Partyデータ がんばらなくても回りだすサイト改善